

大分工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語 I A
科目基礎情報					
科目番号	31E111		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電気電子工学科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	able English Grammar 45 Lessons & Workbook, 第一学習社. 「COCET2600理工系学生のための必修英単語2600」, 成美堂. (参考書) 『総合英語able』, 第一学習社.				
担当教員	藤原 宏司				
到達目標					
(1) 英文法の基礎を習得し, 英語の基礎構文を理解できるようになる. (定期試験) (2) 英語の基本的な構文やその意味・用法を習得し, 基礎的な英語を表現できるようになる. (定期試験) (3) 理工系学生のための基本的な英単語を習得する. (単語小テスト・定期試験) (4) 学年末における英語の総合力を向上させる. (TOEIC Bridge テスト)					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	英文法の基礎を全て習得し, 英語の基礎構文を完全に理解できるようになる	英文法の基礎をほぼ習得し, 英語の基礎構文を理解できるようになる	英文法の基礎を習得し, 英語の基礎構文を理解できない		
評価項目2	英語の基本的な構文やその意味・用法を充分習得し, 基礎的な英語を自在に表現できるようになる	英語の基本的な構文やその意味・用法をほぼ習得し, 基礎的な英語を表現できるようになる	英語の基本的な構文やその意味・用法を習得し, 基礎的な英語を表現できない		
評価項目3	決められた範囲の理工系学生のための基本的な英単語を完全に習得する	決められた範囲の理工系学生のための基本的な英単語をほぼ習得する	決められた範囲の理工系学生のための基本的な英単語を習得していない		
評価項目4	学年末における英語の総合力を十分に向上させる	学年末における英語の総合力をある程度向上させる	学年末における英語の総合力を向上させていない		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (C2)					
教育方法等					
概要	(授業の概要) 中学校で学んだ英語をさらに発展させ, 英文法の基礎を完成させる. 授業では, 英語参考書と文法問題集を使用して主に未習の文法事項の学習と演習に力を入れる. 授業内容の復習のためワークブックを課題として活用する. 同時に TOEIC Bridge テストの Reading 問題への対応力も養う. さらに, 理工系の基本語彙力を増進させるために, 定期的に単語小テストを実施する. (授業時間) 46.5 時間 (関連科目) 英語 II A, 英語 I B				
授業の進め方・方法	初回の授業では授業全般の説明を行い, 2回目の授業では発音記号が読めるようにする. それ以降は各 Lesson を通して正しい文法を理解し, ワークブックの課題により文法力の定着を目指す. また, 2回に1回のペースで単語の小テストを実施する. 総合評価60点以上を合格とする. 但し授業に真面目に参加しない学生には, 10%を上限に評価点を下げる. (再試験) 総合評価40点~59点の学生に限り1回のみ実施する.				
注意点	(履修上の注意) (1) 必ず事前に参考書の該当する箇所を熟読した上で文法問題集の問題を解くこと. (2) 単語の小テストを実施して評価に入れるので, 欠席しなくて済むように健康管理にも注意しながら真剣に取り組むこと. (3) 授業には (電子) 辞典を必ず持参すること. (自学上の注意) (1) 日頃から英語に接し, 積極的に各種の資格試験にも挑戦すること. (2) 復習をして内容を理解した後は, 必ず音読を繰り返して英語の音声に慣れること. (3) 単語小テスト用の試験勉強時には, 必ず綴りを音読しながら書いて覚えること.				
評価					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業オリエンテーション	授業方法・評価方法・教科書等の説明を行う	
		2週	発音記号	発音記号が読めるようになる	
		3週	Lesson 1 文の種類① +小テスト	文の種類判別ができるようになる	
		4週	Lesson 2 文の種類②	文の種類判別ができるようになる	
		5週	Lesson 3 動詞の活用 +小テスト	be-動詞・一般動詞の活用を理解できるようになる	
		6週	Lesson 4 動詞の語法と文型①	SV, SVC, SVO の特徴を理解できる	
		7週	Lesson 5 動詞の語法と文型② +小テスト	SVOO, SVOC, 群動詞の特徴を理解できる	
		8週	Lesson 6 時制①	現在時制・現在進行形の特徴を理解できる	
	2ndQ	9週	前期中間試験		
		10週	前期中間試験の解答と解説 +小テスト		
		11週	Lesson 7 時制②	過去時制・過去進行形の特徴を理解できる	
		12週	Lesson 8 時制③ +小テスト	未来表現・未来進行形の特徴を理解できる	
		13週	Lesson 9 完了形①	現在完了形の特徴を理解できる	

		14週	Lesson 10 完了形② +小テスト	過去完了形・未来完了形の特徴を理解できる
		15週	前期期末試験	推測力向上のための応用問題も含む
		16週	前期期末試験の解答と解説	
後期	3rdQ	1週	Lesson 11 助動詞①	can, may, mustの違いを理解できる
		2週	Lesson 12 助動詞② +小テスト	will, would, shallの特徴を理解できる
		3週	Lesson 13 助動詞③	他の助動詞の特徴を理解できる
		4週	Lesson 14 受動態① +小テスト	受動態の基本形が理解できる
		5週	Lesson 15 受動態②	さまざまな受動態が理解できるようになる
		6週	Lesson 16 不定詞① +小テスト	名詞的用法と形容詞的用法が理解できる
		7週	Lesson 17 不定詞②	副詞的用法が理解できる
		8週	まとめ・復習	
	4thQ	9週	後期中間試験	
		10週	後期中間試験の解答と解説+小テスト	
		11週	Lesson 18 不定詞③	不定詞の意味上の主語が理解できる
		12週	Lesson 19 不定詞④ +小テスト	to不定詞を使った重要表現が理解できる
		13週	Lesson 20 動名詞①	動名詞の用法が理解できる
		14週	Lesson 21 動名詞② +小テスト	動名詞のさまざまな形が理解できる
		15週	後期期末試験	
		16週	後期期末試験の解答と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前10,前11,前12,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前10,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後10,後11,後12,後13,後14
			英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14

				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後11,後12,後13,後14
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前11,前12,前13,前14,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後11,後12,後13,後14

評価割合							
	試験	単語テスト	課題	TOEIC Bridge			合計
総合評価割合	70	10	10	10	0	0	100
基礎的能力	70	10	10	10	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0